

## 六ヶ所再処理工場及びMOX燃料工場の現状について

### 1. 再処理工場の現状について

#### (1) 工程

- ・アクティブ試験：平成 18 年 3 月 31 日開始
- ・しゅん工：平成 21 年 8 月予定

#### (2) 平成 21 年度の再処理計画

- ・平成 21 年度は、約 160 トン U の使用済燃料を再処理する計画。この結果、約 0.9 トンの核分裂性プルトニウムを回収する見込み。(下表参照)

再処理量	核分裂性プルトニウム回収量
<p>約 160 トン U</p> <div> <div>北海道電力 約 14 トン U</div> <div>東京電力 約 61 トン U</div> <div>中部電力 約 16 トン U</div> <div>北陸電力 約 3 トン U</div> <div>関西電力 約 12 トン U</div> <div>中国電力 約 11 トン U</div> <div>四国電力 約 19 トン U</div> <div>九州電力 約 18 トン U</div> <div>日本原電 約 5 トン U</div> </div>	約 0.9 トン

(四捨五入の関係で、足し算が合わない場合がある)

- ・平成 20 年度末において、約 425 トン U の使用済燃料を再処理し、約 2.3 トンの核分裂性プルトニウムを回収する見込み。(次ページ参照)

### 2. MOX燃料工場の現状について

#### (1) 工程

- ・しゅん工：平成 24 年 10 月予定

なお、着工およびしゅん工時期については、安全審査の状況を踏まえ検討を行う。

#### (2) 概要

- ・最大加工能力 130 トン HM / 年。(HM：MOX燃料中のプルトニウムとウランの金属成分の重量)
- ・再処理工場のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の南側に設置。
- ・原料MOX粉末は、再処理工場のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋から受け入れ。

#### (3) 現状

- ・平成 17 年 4 月 20 日に核燃料物質加工事業許可申請(平成 19 年 2 月 20 日、5 月 18 日、および平成 20 年 10 月 7 日に補正)を行い、現在、二次審査中。

以 上

( 参考 )

平成 18 年度～平成 20 年度における使用済み燃料の再処理量および回収される核分裂性プルトニウム量を以下に示す。

	再処理量 ( トン U )	核分裂性プルトニウム回収量 ( トン )
平成 18 年度	約 1 4 0	約 0 . 7
平成 19 年度	約 1 8 1	約 1 . 1
平成 20 年度	約 1 0 4	約 0 . 5
合計 ( 平成 20 年度末 )	約 4 2 5	約 2 . 3